一．業　務　の　概　況

［１．～５．　略］

６．公認会計士との提携状況

提携する公認会計士の氏名	提携年月日	提携の内容	当会計年度中の主な実績
［略］			

［７．・８．　略］

［二．～五．　略］

（記載上の注意）

一．業務の概況

［１．・２．　略］

３．審査の状況

［ａ．・ｂ．　略］

ｃ．この様式において、「コンカリング・レビュー・パートナー方式」とは、審査について会議体方式をとらず、審査対象となる監査証明に係る業務執行社員（被監査会社等の財務諸表等の監査証明に係る業務を執行し、当該監査証明に係る証明書に署名（電子署名及び認証業務に関する法律（平成12年法律第102号）第２条第１項の電子署名を含む。）をした社員をいう。以下同じ。）以外の特定の社員により審査を行う方式をいう。

なお、「審査方式の種別」欄においては、該当する審査方式を○で囲むものとし、「③その他」に該当する場合には、その概要を（　）内に簡潔に記載すること。

［４．・５．　略］

６．公認会計士との提携状況

ａ．公認会計士（大会社等の財務書類について監査証明業務を行ったもの及び登録上場会社等監査人であるものを除く。）と業務上の提携を行っている場合には、その提携先、提携（契約）年月日、提携の内容について具体的に記載すること。

ｂ．　［略］

［７．・８．　略］

［二．・三．　略］

四．被監査会社等の内訳

ａ．　［略］

ｂ．「大会社等」と「その他の会社等」に区分して記載すること。なお、令第８条の規定により負債の金額の合計額が1,000億円以上となることにより大会社等に該当することとなった被監査会社等及び令第９条第１号ロの規定により負債の金額の合計額が200億円以上となることにより大会社等に該当することとなった被監査会社等については、備考欄に当該負債の金額の合計額を記載すること。

一．　［同左］

［１．～５．　同左］

６．他の公認会計士との提携状況

提携する他の公認会計士の氏名	提携年月日	提携の内容	当会計年度中の主な実績
［同左］			

［７．・８．　同左］

［二．～五．　同左］

（記載上の注意）

一．　［同左］

［１．・２．　同左］

３．　［同左］

［ａ．・ｂ．　同左］

ｃ．この様式において、「コンカリング・レビュー・パートナー方式」とは、審査について会議体方式をとらず、審査対象となる監査証明に係る業務執行社員（被監査会社等の財務諸表等の監査証明に係る業務を執行し、自署押印した社員をいう。以下同じ。）以外の特定の社員により審査を行う方式をいう。

なお、「審査方式の種別」欄においては、該当する審査方式を○で囲むものとし、「③その他」に該当する場合には、その概要を（　）内に簡潔に記載すること。

［４．・５．　同左］

６．他の公認会計士との提携状況

ａ．他の公認会計士（大会社等の財務書類について監査証明業務を行ったものを除く。）と業務上の提携を行っている場合には、その提携先、提携（契約）年月日、提携の内容について具体的に記載すること。

ｂ．　［同左］

［７．・８．　同左］

［二．・三．　同左］

四．　［同左］

ａ．　［同左］

ｂ．「大会社等」と「その他の会社等」に区分して記載すること。なお、令第８条の規定により負債の金額の合計額が1,000億円以上となることにより大会社等に該当することとなった被監査会社等及び令第９条第１項第１号の規定により負債の金額の合計額が200億円以上となることにより大会社等に該当することとなった被監査会社等については、備考欄に当該負債の金額の合計額を記載すること。